

Part-5

関連施設・文化財ガイド



1…関連施設の案内

2…周辺の史跡・文化財マップ

Part
5

1

関連施設の案内(歴史・民俗系)

出雲地域

◎安来市

1 和鋼博物館

〒692-0011 安来市安来町1058
電話／0854-23-2500 FAX／0854-23-0880
<http://www.wakou-museum.gr.jp/>

駐 車 場／普通車80台, 大型バス2台
開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
休 館 日／水(祝日の場合翌日), 年末年始
交 通／JR安来駅より徒歩15分
特 徴／中国山地のたたら製鉄資料を展示する「たたら総合博物館」。
天秤ふいごの体験ができる。

2 安来市立歴史資料館

〒692-0402 安来市広瀬町町帳752
電話／0854-32-2767 FAX／0854-32-2767
<http://www.city.yasugi.shimane.jp/p/2/11/2/4/>

駐 車 場／普通車10台
開館時間／9:30～17:00
休 館 日／水, 年末年始
交 通／JR安来駅よりバス, 月山入口下車
特 徴／中世の名城富田城に関する出土品をはじめ, 古代から近世に
渡る歴史資料を展示。

3 金屋子神話民俗館

〒692-0731 安来市広瀬町西比田213-1
電話／0854-34-0700 FAX／0854-34-0700
<http://www.city.yasugi.shimane.jp/p/2/11/2/5/>

駐 車 場／普通車20台, 大型バス2台
開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
休 館 日／水(祝日の場合翌日), 12月～3月
交 通／広瀬バスターミナルよりバス, 西比田車庫下車, 徒歩20分
特 徴／製鉄・鍛冶の神である「金屋子さん」をテーマに, 地域の歴史
を展示。

◎松江市

4 松江郷土館(興雲閣)

〒690-0887 松江市殿町1-59 城山公園内
電話／0852-22-3958 FAX／0852-22-3958
<http://fish.miracle.ne.jp/suga/riz4.html>

駐 車 場／普通車48台, 大型バス8台(市営大手前駐車場)
開館時間／8:30～17:00(入館は16:40まで)
休 館 日／年中無休
交 通／JR松江駅よりバス, 県庁前下車
特 徴／明治の擬洋風建築「興雲閣」内に設立。城下町松江の歴史を物
語る貴重な郷土資料を展示。

5 島根県立八雲立つ風土記の丘資料館

〒690-0033 松江市大庭町456
電話／0852-23-2485 FAX／0852-23-2429
<http://www2.pref.shimane.jp/fudoki/>

駐 車 場／普通車50台, 大型バス5台
開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
休 館 日／火(祝日の場合翌日), 展示替期間, 年末年始
交 通／JR松江駅よりバス, 風土記の丘入口下車
特 徴／周辺には古代出雲の歴史を体感できる史跡(山代二子塚古墳, 岡田山古墳,
出雲国府跡, 出雲分寺跡, 来美庵寺など)があり, その出土品を中心に展示。

6 松江市鹿島歴史民俗資料館

〒690-0803 松江市鹿島町名分1355-4
電話／0852-82-2797 FAX／0852-82-2797

駐 車 場／普通車48台, マイクロバス1台, 大型バス5台
開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
休 館 日／月曜日(祝日の場合翌日), 年末年始
交 通／JR松江駅よりバス, 佐太神社前下車徒歩2分
特 徴／『出雲国風土記』が伝える古代狭田の国の資料を展示。

7 八雲郷土文化会館

〒690-2104 松江市八雲町熊野799
電話／0852-54-1027 FAX／0852-54-1027

駐 車 場／普通車60台(熊野大社駐車場利用)
開館時間／9:00～17:00
休 館 日／水・土の午後, 祝日の翌日, 年末年始
交 通／JR松江駅よりバス, 八雲車庫乗換え熊野大社前下車
特 徴／農村に残る生活様式の保存, 民具・出土品等や指定文化財を
展示。

8 松江市立出雲玉作資料館

〒699-0201 松江市玉湯町玉造99-3
電話／0852-62-1040 FAX／0852-62-1040
<http://www.town.tamayu.shimane.jp/shiryokan>

駐 車 場／普通車70台, 大型バス2台
開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
休 館 日／月, 祝日の翌日, 年末年始
交 通／JR玉造温泉駅よりバス, 史跡公園入口下車
特 徴／全国で唯一の古代玉の資料館。

9 松江市宍道菟古館

〒699-0401 松江市宍道町宍道1715-2
電話／0852-66-3245 FAX／0852-66-3473

駐 車 場／普通車100台
開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
休 館 日／火(祝日をのぞく), 祝日の翌日, 年末年始
交 通／JR宍道駅より徒歩10分
特 徴／旧本陣宿・木幡家(住宅は重文)に伝わる美術工芸品などを展
示。名勝「木幡山荘」に隣接。

10 島根県古代文化センター
〒690-0887 松江市殿町1番地 電話／0852-22-6725 FAX／0852-22-6728 http://www.2.pref.shimane.jp/kodai/

駐 車 場／ 普通車5台 開館時間／ 8:30～17:15 休 館 日／ 土・日、祝日、年末年始(12/29～1/3) 交 通／ JR松江駅よりバス、県庁前下車 特 徴／ 島根県の考古・歴史・民俗について総合的に調査・研究する研究機関。島根の古代文化情報を入手できる。

11 島根県埋蔵文化財調査センター
〒690-0131 松江市打出町33番地 電話／0852-36-8608 FAX／0852-36-8025 http://www.pref.shimane.lg.jp/maizobunkazai/

駐 車 場／ 普通車10台、大型バス2台 開館時間／ 9:00～17:00(展示室) 休 館 日／ 年末年始(展示室) 交 通／ 一畑電鉄朝日ヶ丘駅より徒歩8分 特 徴／ 発掘調査とともに、遺物の保存処理や収蔵、研究、展示、普及活用を推進。古墳の丘古曽志公園も管理。

◎雲南市

12 加茂岩倉遺跡ガイダンス
〒699-1115 雲南市加茂町岩倉837-24 電話／0854-49-7885 FAX／0854-49-7889

駐 車 場／ 普通車30台、大型バス4台 開館時間／ 9:00～17:00 休 館 日／ 火曜日、年末年始 交 通／ JR加茂中駅より車で10分、駐車場より徒歩8分 特 徴／ 四季折々の豊かな自然を満喫できる加茂岩倉遺跡の総合案内・休憩施設。

14 鉄の歴史博物館
〒690-2801 雲南市吉田町吉田2533 電話／0854-74-0043 FAX／0854-74-0043 http://www.tetsunorekishimura.jp/meguri.htm

駐 車 場／ 普通車30台、大型バス10台 開館時間／ 9:00～17:00 休 館 日／ 月(祝日の場合翌日) 交 通／ 三刀屋バスセンターよりバス、JA吉田前下車 特 徴／ たたら製鉄に見る吉田の歴史を紹介。

◎奥出雲町

16 財団法人 緑原記念館
〒699-1812 仁多郡奥出雲町大谷856-18 電話／0854-52-0151 FAX／0854-52-0159 http:// www.itoharas.com/

駐 車 場／ 普通車70台、大型バス10台 開館時間／ 9:00～16:30 休 館 日／ 展示替日(3・6・9月下旬に各2日)、年末年始 交 通／ JR出雲三成駅より車約7分 特 徴／ 奥出雲で栄えた、鉄師頭取(たたら製鉄師)の歴史を一堂に展示。

18 奥出雲たたらと刀剣館
〒699-1832 仁多郡奥出雲町横田1380-1 電話／0854-52-2770 FAX／0854-52-2770

駐 車 場／ 普通車15台、大型バス3台 開館時間／ 10:00～17:00 休 館 日／ 月(祝日の場合翌日)、年末年始 交 通／ JR出雲横田駅から車約5分 特 徴／ たたらの歴史、玉鋼の作成工程を紹介。刀作りの実演も見られる。

19 横田郷土資料館
〒699-1822 仁多郡奥出雲町下横田474 電話／0854-52-1112 FAX／0854-52-3048

駐 車 場／ 普通車30台 開館時間／ 9:00～17:00 休 館 日／ 月(祝日の場合翌日)、祝日の翌日、年末年始 交 通／ JR出雲横田駅よりバス、八川公民館前下車 特 徴／ 大正末期の農家のたたずまいと生活様式の再現。

◎飯南町

20 飯南町民俗資料館
〒690-3202 飯石郡飯南町頓原2084-4 電話／0854-72-0301 FAX／0854-72-1354

駐 車 場／ 普通車10台 開館時間／ 8:30～17:00 休 館 日／ 土・日・祝日(予約対応有)、年末年始 交 通／ バス頓原停留所下車、徒歩3分 特 徴／ 西日本の積雪期の用具(国指定重要有形民俗文化財)150点を展示。

◎出雲市

22 出雲文化伝承館
〒693-0054 出雲市浜町520 電話／0853-21-2460 FAX／0853-21-4165 http://www.city.izumo.shimane.jp/icity/browser?ActionCode=content&ContentID=1117845552536&SiteID=0

駐 車 場／ 大型バス含む約200台 開館時間／ 9:00～17:00(入館は16:30まで) 休 館 日／ 月(祝日の場合は開館)、年末(12/30-31) 交 通／ 一畑電鉄浜山公園北口駅より徒歩10分 特 徴／ 伝統文化の保存・継承・創造の総合文化施設。

24 出雲市立平田本陣記念館
〒691-0001 出雲市平田町515 電話／0853-62-5090 FAX／0853-62-5101 http:// www.9.ocn.ne.jp/~kyuhon/

駐 車 場／ 普通車100台 開館時間／ 9:00～17:00 休 館 日／ 火曜、展示替期間、年末年始 交 通／ 一畑電鉄雲州平田駅よりバス、平田本陣入口下車 特 徴／ 松江藩歴代藩主の宿泊休憩地であった本陣宿・木佐家の旧宅の一部を移築して建設。茶室や展示館もある。

26 出雲大社宝物殿(神祐殿)
〒699-0701 出雲市大社町杵築東195 電話／0853-53-3100 FAX／0853-53-2515 http:// www.izumooyashiro.or.jp/

駐 車 場／ 普通車385台 開館時間／ 8:30～16:30 休 館 日／ 年中無休 交 通／ 一畑電鉄出雲大社前駅より徒歩7分 特 徴／ 出雲大社に奉納された国宝や重要文化財など優品の数々を展示。

石見地域

◎大田市

27 石見銀山資料館
〒694-0305 大田市大森町ハ51-1 電話／0854-89-0846 FAX／0854-89-0159 http:// fish.miracle.ne.jp/silver/

駐 車 場／ 普通車40台 開館時間／ 9:00～17:00(12月～2月は16:00まで) 休 館 日／ 年末年始 交 通／ JR大田市駅よりバス、大森代官所跡下車 特 徴／ 大森代官所跡地に建つ石見銀山遺跡のガイダンス施設。旧廻摩郡役所の建物を利用。

◎斐川町

21 荒神谷博物館
〒699-0503 簸川郡斐川町神庭873-8 電話／0853-72-9044 FAX／0853-72-7695 http:// www.kojindani.jp/

駐 車 場／ 普通車64台、大型バス5台 開館時間／ 9:00～17:00(入館は16:30まで) 休 館 日／ 火(祝日の場合翌日) 交 通／ JR荘原駅より車5分 特 徴／ 弥生青銅器の大量出土により国指定史跡となった荒神谷遺跡と一体感のあるサイトミュージアム。

23 出雲民芸館
〒693-0033 出雲市知井宮町628 電話／0853-22-6397 FAX／0853-22-6397 http://fish.miracle.ne.jp/suga/h13.html

駐 車 場／ 普通車20台、大型バス2台 開館時間／ 9:00～17:00(入館は16:30まで) 休 館 日／ 月(祝日の場合翌日)、年末年始 交 通／ JR西出雲駅北口より徒歩10分 特 徴／ 豪農屋敷を利用した染布や焼物など郷土の技を紹介する民芸館。

25 スサノ才館
〒693-0502 出雲市佐田町原田737-2 電話／0853-84-0963 FAX／0853-84-0579(佐田支所)

駐 車 場／ 普通車80台 開館時間／ 10:00～17:00 休 館 日／ 火(祝日の場合翌日) 交 通／ JR出雲市駅よりバス、出雲須佐下車、車5分 特 徴／ 須佐之男命にゆかりのある佐田町の歴史や、須佐神社の神事などの伝承文化を紹介。

◎江津市

29 江津市郷土資料館
〒695-0011 江津市江津町1525 電話／0855-52-2501 FAX／0855-52-4369

駐 車 場／ 普通車10台 開館時間／ 9:00～17:00(要予約) 休 館 日／ 土・日, 祝日, 年末年始 交 通／ JR江津駅より徒歩10分 特 徴／ 郷土の民俗資料を展示。

◎浜田市

31 浜田市浜田郷土資料館
〒697-0024 浜田市黒川町3746-3 電話／0855-23-6453 FAX／0855-23-6453 http://www.city.hamada.shimane.jp/kankou/bunkazai/shiryou_h.htm

駐 車 場／ 普通車1台 開館時間／ 9:30～17:00(入館は16:30まで) 休 館 日／ 月, 祝日の翌日, 展示替期間, 年末年始 交 通／ JR浜田駅よりバス, 浜田医療センター前下車 特 徴／ 浜田市を中心とする歴史・考古・民俗・書画等の郷土資料を収蔵。

33 浜田市金城歴史民俗資料館
〒697-0211 浜田市金城町波佐イ438-1 電話／0855-44-0146 http://www.city.hamada.shimane.jp/kankou/bunkazai/shiryou_k.htm

駐 車 場／ 普通車30台, 大型バス3台(公民館) 開館時間／ 9:00～17:00 休 館 日／ 月～金, 年末年始 交 通／ JR浜田駅よりバス, 波佐下車 特 徴／ たたら蔵を改修した建物に, たたら関係資料や, 能海寛, 島村抱月の遺品も展示。

◎益田市

34 益田市立歴史民俗資料館
〒698-0005 益田市本町6-8 電話／0856-23-2635 FAX／0856-23-2635 http://www.iwami.or.jp/rekimin/

駐 車 場／ 普通車10台 開館時間／ 9:00～17:00 休 館 日／ 火(祝日をのぞく), 祝日の翌日, 年末年始 交 通／ JR益田駅よりバス, 折戸下車 特 徴／ 旧美濃郡役所の建物を利用し, 益田の考古・歴史・民俗資料を保管・展示。

◎津和野町

36 津和野町郷土館
〒699-5604 鹿足郡津和野町森村口127 電話／0856-72-0300 FAX／0856-72-1650(教育委員会) http://www.town.tsuwano.lg.jp/

駐 車 場／ 普通車3台 開館時間／ 8:30～17:00(入館は16:45まで) 休 館 日／ 年末年始 交 通／ JR津和野駅よりバス, 郷土館前下車 特 徴／ 津和野の歴史と西周をはじめとする先哲を紹介。

◎邑南町

30 邑南町郷土館
〒696-0223 邑智郡邑南町大字下亀谷210 電話／0855-83-1580 FAX／0855-83-1580 http:// www.town.ohnan.lg.jp/service/center.html#cen01

駐 車 場／ 普通車20台 開館時間／ 9:00～16:00 休 館 日／ 月, 祝日の翌日, 年末年始 交 通／ 道の駅瑞穂から徒歩10分 特 徴／ 順庵原1号墓の出土品などの考古資料のほか, 化石や民具なども多数展示。

32 歯の歴史資料館
〒697-0004 浜田市久代町1-8 電話／0855-28-1960 FAX／0855-28-1960 http://www.shimane-da.or.jp/rekisi/siryoukan.html

駐 車 場／ 普通車10台 開館時間／ 10:00～17:00(要予約) 休 館 日／ 日・月・水・金, 年末年始 交 通／ JR浜田駅・江津駅よりバス, 久代下車 特 徴／ 昔から現代までの歯にまつわる貴重な歴史資料を展示。

38 森鷗外記念館
〒699-5611 鹿足郡津和野町町田イ238 電話／0856-72-3210 FAX／0856-72-3307 http://www.town.tsuwano.lg.jp/

駐 車 場／ 普通車30台 開館時間／ 9:00～17:00(入館は16:45) 休 館 日／ 12月～3月中旬の月曜日, 年末 交 通／ JR津和野駅よりバス, 鷗外旧居前下車 特 徴／ 森鷗外の生涯を紹介。著作や直筆原稿, 書簡のほか, 遺品遺墨など約2000点を収蔵。

隠岐地域

◎隠岐の島町

40 隠岐郷土館
〒685-0311 隠岐郡隠岐の島町郡749-4 電話／08512-5-2151 FAX／08512-5-3214 http://www.san-in-tabi.net/kankou/map/okinoshima/kyoudokan/

駐 車 場／ 普通車10台, 大型バス5台 開館時間／ 9:00～17:00 休 館 日／ 12月～2月の土・日・祝日, 年末年始 交 通／ 西郷港よりバス, 水若酢神社前下車 特 徴／ 隠岐の歴史民俗から貝類・花のパネルまで隠岐の全てが見られる施設。

◎海士町

42 海士町歴史民俗資料館
〒684-0403 隠岐郡海士町中里 電話／08514-2-1470 FAX／08514-2-1470 http://www.e-okinet/kankou/look/ama/siryoukan.htm

駐 車 場／ 普通車30台 開館時間／ 9:00～17:00 休 館 日／ 11月～3月 交 通／ 菱浦港よりバス, 隠岐神社前下車 特 徴／ 後鳥羽上皇関係の資料にふれて, 承久の故事を偲ぶことができる施設。

鳥取県西部の施設

43 海とくらしの史料館
〒684-0016 境港市花町81 電話／0859-44-2000 FAX／0859-44-2009 http://www9.ocn.ne.jp/%7Ezaidan/shiryoukan1.htm

駐 車 場／ 普通車60台 開館時間／ 9:30～17:00(入館16:30まで) 休 館 日／ 火曜日, 年末年始 交 通／ JR境港駅より徒歩20分 特 徴／ 世界の魚介類の剥製や当地の漁具民具等を展示。また, 水産業をテーマに学校連携も推進。

45 米子市立山陰歴史館
〒683-0822 米子市中町20 電話／0859-22-7161 FAX／0859-22-7160 http:// www.yonago-city.jp/bunka/histmus.htm

駐 車 場／ あり 開館時間／ 9:30～18:00(入館は17:30まで) 休 館 日／ 火曜日, 祝日の翌日, 年末年始 交 通／ JR米子駅より徒歩15分 特 徴／ 旧米子市役所の赤レンガ建物を利用し, 考古・歴史・民俗・教育・古文書などを展示・収蔵。

39 津和野町立歴史民俗資料館
〒699-5207 鹿足郡津和野町枕瀬218-1 電話／0856-74-0933 FAX／0856-74-0127(山村開発センター)

駐 車 場／ 普通車20台 開館時間／ 9:00～16:30 休 館 日／ 月～木(事前予約で開館あり), 年末年始 交 通／ JR日原駅下車徒歩15分 特 徴／ 近世の庶民の暮らしを紹介。

◎西ノ島町

41 西の島ふるさと館(西ノ島町自然民俗資料館)
〒684-0302 隠岐郡西ノ島町別府56-10 電話／08514-7-8877 FAX／08514-7-8877 http://fish.miracle.ne.jp/suga/roki5.html

駐 車 場／ あり 開館時間／ 9:00～17:00 休 館 日／ 月曜日(祝日の場合翌日) 交 通／ 別府港より徒歩5分 特 徴／ 西ノ島の自然と人の暮らしを集めた展示館。

※以上の諸施設では, さまざまな学校連携活動をおこなっているところも多々あります。詳しくは, 直接各館にお問い合わせください。

1	ひのみ さきじん じゃ 日御碕神社
所在	出雲市大社町日御碕455／電話 0853-54-5261
特徴	日御碕灯台へ向かう途中、眼下の谷間に見える朱塗りの色鮮やかな楼門が目を引く。上の宮(神の宮)と下の宮(日沈宮)からなり、上の宮に素盞鳴尊、下の宮に天照大神を祀る。現在の社殿は、3代將軍徳川家光の命により1644年に造営され、国の重要文化財に指定されている。大社造が主流の当地では珍しい権現造。社宝も多く、鎌倉時代末期の白糸威鎧は国宝。



14	いずものおくに はか 出雲阿国の墓
所在	出雲市大社町杵築北
特徴	歌舞伎の始祖とされる出雲阿国は、鍛冶の中村三右衛門の娘で、出雲大社の巫女であったと伝えられる。大社遷宮のための諸国勧進の旅に出て、1603年、京の都で斬新な踊りを上演。これが人気を博し、「かぶき踊り」として世に知れ渡った。晩年阿国は杵築に帰り、連歌庵で余生を過ごしたとされ、阿国の墓と伝えられるものが中村家の墓地の一角にある。

2	かり みや かみ みや 仮の宮(上の宮)
所在	出雲市大社町杵築北
特徴	奉納山の西麓にある出雲大社の摂社。祭神は須佐之男尊と八百方神。旧暦10月に行われる神在祭の期間中、全国の神々はここで神議(話し合い)をされると言われている。

3	ほうのうざん こうえん 奉納山公園
所在	出雲市大社町杵築北
特徴	古来、経筒が奉納されてきたことからこの名がある山で、標高72mの山頂に展望台があり、大社の家並みはもちろんのこと、稲佐の浜から園の長浜、三瓶山までもが眼下に一望できる。中腹には、歌舞伎界が中心となって1936年に建てられた出雲阿国の顕彰碑もある。

4	いな さ はま びょうぶ いわ 稲佐の浜と屏風岩
所在	出雲市大社町杵築北
特徴	この辺りが、「国譲り神話」の舞台と伝えられている。屏風岩の陰で、大国主大神と、高天原からの使いであるタケミカヅチ神が話し合いをしたとされ、海辺の弁天島や沖合いのつづて岩が、大国主大神の子・タケミナカタ神とタケミカヅチ神が力競べで投げ合った岩と伝えられている。

5	て ぜん き ねん かん 手銭記念館
所在	出雲市大社町杵築西2450／電話 0853-53-2000
開館	9:00～16:30 休館 火曜日(祝日の場合翌日)、年末年始、展示替期間
特徴	松江藩主・松平治郷(不昧公)ゆかりの楽山焼や布志名焼、歴代小島漆壺齋の漆器など、代々の手銭家当主が収集してきた様々な美術工芸品を展示している。記念館となっている建物は、江戸時代より酒造業などで栄えてきた同家の酒蔵、米蔵であり、風格ある建築と展示品が一体となって風情ある雰囲気を出している。

6	とう ま け じゅうたく 藤間家住宅
所在	出雲市大社町杵築南市場1048
特徴	江戸時代より酒造業や廻船業で栄えてきた藤間家の住宅で、江戸時代中期頃の建造と推定される主屋と勅使門は県の文化財に指定されている。江戸時代には松江藩主の本陣や勅使の御本営をもつとめており、戊辰戦争時には山陰道鎮撫総督・西園寺公望の宿所にもなった。

13	いずも おおやしろ 出雲大社
所在	出雲市大社町杵築東195／電話 0853-53-3100
特徴	『古事記』などの神話によると、大国主大神による「国譲り」の代償として、高天原の神々によって創建されたと伝えられている。国宝の本殿は、江戸時代中期、1744年の造営で、24mの高さを誇る。平安時代の『口遊』によると、平安京大極殿や東大寺大仏殿よりも高く、日本一高い建物と認識されていたようである。それを裏付けるかのような巨大柱が2000年に出土した。

12	ほり かわ 堀川
特徴	かつて遙堀地区一帯は「菱根池」と呼ばれる湖沼が広がっていたが、江戸時代初めに、松江藩の命を受けた小山村(現出雲市小山町)の三木与兵衛によって開拓がおこなわれた。その最大の難工事が湖水の放水であったが、与兵衛は、当時地続きだった神光寺山、乙見山間を開削する大工事に着手し、次代の加兵衛に引き継がれて完成をみた。このときに開削された放水路が「堀川」である。なお、乙見山の北麓からは冷泉が湧き出るため、かつて大正、昭和と「乙見温泉」が営業されていた。1945年に廃業となったが、今でも吊り橋の橋脚に往時をしのぶことができる。

11	きた じま こく そう け し きやくもん 北島国造家四脚門
所在	出雲市大社町杵築東194
特徴	北島家がかつて出雲大社本殿の背後にあった時代から伝わる門で、1665年、寛文期の遷宮に際して北島家が現在地に移転した折りに移築された。出雲大社関係の建造物では現存最古のものであり、県指定の文化財となっている。

10	いのちぬし じん じゃ 命主神社
所在	出雲市大社町杵築東
特徴	出雲大社の摂社で、神皇産霊神を祀る。巨岩の前に建てられていることから、古代の磐座が神社へと発展した好例と言える。1665年、寛文の遷宮に際し、この裏山で石材を切り出していたところ、弥生時代の銅戈と硬玉製勾玉が出土した。それらは以後出雲大社の宝物として伝えられ、現在、国の重要文化財に指定されている。また、境内には樹齢1000年とも言われる、高さ17mの巨大なムクの木が立っている。

9	はらやま い せき 原山遺跡
所在	出雲市大社町修理免
特徴	にしはらこうじん じゃ 西原荒神社の境内地一帯が遺跡であり、縄文時代から延々と各時代の遺構や遺物が検出されている。特に弥生時代のもので、前期の配石墓や後期の箱式石棺墓などとともに、極めて保存状態のよい磨製石剣が出土している。

8	きゅう たいしゃ えき 旧JR大社駅
所在	出雲市大社町北荒木
特徴	門前町にふさわしい外観を持つ駅舎は、1924年の建築。内部も大正時代の雰囲気の色濃く伝えており、2004年には国の重要文化財に指定された。JR大社線の廃止で、既に駅としての機能は失っているが、さまざまな町おこしイベントに活用され、今も大社のシンボリック存在であり続けている。



7	きつしょうかん 吉兆館
所在	出雲市大社町修理免735-5／電話 0853-53-5858
開館	8:30～17:00 休館 年中無休(年末を除く)
特徴	正月の「吉兆神事」(県指定無形民俗文化財)を中心に、旧大社町の歴史や伝統文化を紹介する展示・交流施設。「吉兆神事」とは、歳徳神信仰に由来するもので、およそ町内ごとに、番内を先祓いに笛や鑼、太鼓で囃しながら、吉兆幡を担いで練り歩く神事。館内のホールでは、巨大スクリーンに映し出される「吉兆神事」の迫力ある映像を楽しむことができる。

1	いのめどうくつ いせき 猪目洞窟遺跡
所在	出雲市猪目町
特徴	1948年、洞窟内に漁船置場を設ける工事の際に発見された遺跡。主として縄文時代から弥生、古墳時代にかけての遺跡であるが、特徴的なことは弥生、古墳時代の埋葬地として10数体もの人骨が出土している点である。中でも弥生時代後期の第14号人骨は、右腕に6個のゴホウラ貝製の腕輪をはめ、腹部には甕が置かれていた。ゴホウラ貝は南西諸島にしか生息しない稀少なものであり、よってかなりの有力者と推測される。なお、『出雲国風土記』が「黄泉之穴」と伝えるのは、この猪目洞窟のことと推定されている。国指定史跡。

2	いまいちだいねん じ こ ふん 今市大念寺古墳
所在	出雲市今市町東町1696
特徴	大念寺の裏山にあたり、全長約91mと推定される県内最大の前方後円墳。6世紀後半頃の築造で、後円部には全長13mの横穴式石室があり、その最奥部には長さ3.3m、幅1.7m、高さ1.9mの日本最大の家形石棺が置かれている。江戸時代後期に発見され、その際に金銅製の大刀や沓、馬具などが出土している。また、墳丘は、「版築」という高度な土木技法でもって造成されている。国指定史跡。なお、「出雲文化伝承館」に、横穴式石室の一部と家形石棺が復元展示されている。

3	かみえん や つきやま こ ふん 上塩冶築山古墳
所在	出雲市上塩冶町262
特徴	直径約47mと推定される円墳。国指定史跡。6世紀終わり頃の築造で、内部に全長14.6mの、県内最大の横穴式石室がある。奥部には2基の家形石棺が置かれており、明治時代の発見の際、金銅製冠や馬具、円頭大刀、銀環などの豊富な副葬品が出土している。それらは県の文化財指定を受け、「出雲文化伝承館」に展示されている。なお、それら副葬品を復元し、再現したものが、歴博の「馬上の大首长像」である。

4	す さ じん じゃ 須佐神社
所在	出雲市佐田町須佐730／電話 0853-84-0605
特徴	『出雲国風土記』は、須佐之男命が自らの御魂を鎮め置き、大須佐田、小須佐田を定めたことから「須佐」の地名が生まれたと伝える。また、同書には「須佐の社」の記載もある。現本殿は幕末の1861年の建造(県指定文化財)。大社造の伝統を伝えている。また、社室には、国の重要文化財に指定されている「兵庫鎖太刀」や、県の文化財に指定されている舞楽の「納曽利面」などがあり、いずれも隣接する宝物館「スサノオ館」にて保管、展示されている。

5	ほうおう じ 法王寺
所在	出雲市野尻町21／電話 0853-48-1467
特徴	寺伝によれば、聖武天皇の勅願寺で、中世には七堂伽藍の整備された天台密教の大寺院であったと言う。極めて貴重な文化財が数多く伝わり、平安時代の金銅観音菩薩懸仏1面と金銅蔵王権現懸仏2面は国の重要文化財に、白鳳期(7世紀後半)の金銅聖観音菩薩立像は県の文化財に指定され、歴博に寄託されている。

6	にしだに ふん ぼ ぐん 西谷墳墓群
所在	出雲市大津町(出雲商業高校東隣)
特徴	弥生時代後期から古墳時代に掛けての墳墓群で、6基の四隅突出型墳丘墓と古墳群からなる。中でも現在墳丘上に三谷神社が鎮座する9号墓は、突出部を含めると約60m×55mと、四隅突出型墳丘墓の中では最大規模のものであり、しかも弥生時代の墳墓としても岡山県倉敷市の楯築墳丘墓に次ぐ規模を誇る。なお、3号墓については島根大学が1983年から92年にかけて調査を行い、埋葬施設を明らかにするとともに、吉備地方との関連を示す特殊壺や特殊器台、北陸地方との関連を示す土器などを確認した。国指定史跡。

7	かんばら じん じゃ こ ふん 神原神社古墳
所在	雲南市加茂町神原1436／電話 0854-49-8366
特徴	神原神社の本殿が建っていた小丘が古墳(方墳)である。1972年、赤川の改修工事に伴う発掘調査で、長さ5.8mの竪穴式石室の中から「景初三年」銘のある三角縁神獣鏡が出土。最初三年は239年にあたり、卑弥呼が魏に使いを送って銅鏡100枚を賜った年であることから全国の注目を集めた。その他にも豊富な副葬品等が出土しており、一括して国の重要文化財に指定されている。なお、築造時期は古墳時代の前期であり、県内の古墳では最古級に属する。現在、神原神社境内に竪穴式石室は移築され、常時公開されている。

8	かも いわくら い せき 加茂岩倉遺跡
所在	雲南市加茂町岩倉／電話 0854-49-7885
特徴	1996年10月、農道建設の工事中に、山の斜面の比高18m地点より大量の銅鐸が出土した。45cm前後の中型銅鐸の中に、30cm前後の小型銅鐸が「入れ子」状態で納められており、最終的に銅鐸の総数は39個に達した。この結果、滋賀県野洲市大岩山遺跡の24個を抜き、銅鐸の全国最多出土遺跡となった。国指定史跡。遺跡に隣接して「加茂岩倉遺跡ガイダンス」がある。

9	こう じん だに い せき 荒神谷遺跡
所在	簸川郡斐川町神庭／電話 0853-72-9044
特徴	1984年7月、ここから358本もの弥生時代の銅剣が出土した。それまで全国の出土総数が約300本だったことから、それを一か所からの出土で上回る大発見となった。さらに翌年には銅鐸6個、銅矛16本までもが出土し、それまでの定説(銅鐸と銅矛は異なる文化圏のもので同所からは出土しない)を覆して、弥生時代の出雲像を大きく塗り替える契機となった。現在これらの出土青銅器群は国宝に指定されている。また、遺跡自体も国指定史跡として保存、公園化され、青銅器群の出土地点は発見時のままに再現されている。また、公園内には、遺跡と一体になったサイトミュージアムとして「荒神谷博物館」が設置されている。

10	がく えん じ 鰐淵寺
所在	出雲市別所町148／電話 0853-66-0250
特徴	寺伝では、594年智春上人による建立としている。寺名の由来については、智春上人が浮浪の滝に仏器を落としたところ、鰐がこれにくわえて浮かび上がったことにちなむと言う。天台宗でも屈指の霊地として知られ、平安時代末の『梁塵秘抄』にもその名が見える。中世には出雲大社を管下に置き、南北朝や戦国時代などの戦乱期にはとりわけ大きな存在感を示した。寺室は数多く、仏像、絵画、工芸、古文書と多岐にわたり、国の重要文化財指定品も十数点に及ぶ。